

▼中瀬沼から見た磐梯山。裏磐梯から見る“宝の山”は爆裂口の跡も荒々しく、男性的な山肌を見せている。

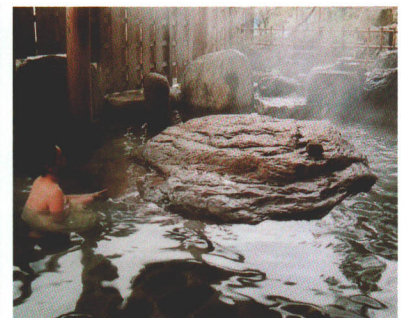


▲ 磐梯山噴火記念館。磐梯山の大爆発をはじめ、噴火によって水没した村の様子など火山を中心とした展示館。噴火100年を記念して昭和63年（1988年）4月に開館した。有料。



▲ 磐梯山3Dワールド。裏磐梯周辺の美しい風景などを飛び出す円周面立体映像（縦4.5m×横42m+天井）で楽しめる。臨場感あふれる立体音響と大自然の迫力を楽しめる。有料。

裏磐梯には標高1,819mの磐梯山をはじめスキー場のある猫魔ヶ岳（1,404m）や“高山植物の宝庫”雄国沼をかかえる雄国山（1,271m）、さらに山形県境に連なる西吾妻山（2,035m）などの吾妻連峰がそびえている。山々にも自然探勝路などが整備されハイキングや植物、野鳥観察ができる。



▲“火の山”の里だけに北塩原村は多くの温泉に恵まれている。大塩裏磐梯、裏磐梯早稲沢、裏磐梯小野川湖の温泉街3カ所のほか、ホテルなども数多く趣向を凝らした露天風呂などがある。